
NEWS RELEASE

インドネシアにおいてファイナンス事業会社「PT. Saison Modern Finance」を設立 セブンイレブン・インドネシアとの提携によるプリペイド電子マネー、リース事業へ参入 ～インドネシアにおけるリテール分野のマルチファイナンス会社の No.1 を目指す～

株式会社クレディセゾン(東証一部:8253、本社:東京都豊島区、
代表取締役社長:林野 宏、以下:クレディセゾン)と、インドネシア共和国
において小売事業のセブンイレブンを展開する PT. Modern
Internasional Tbk. (本社:インドネシア・ジャカルタ、President
Director: Sungkono Honoris、以下:モダンインターナショナル)は、
マルチファイナンス事業に向けた合弁会社 PT. Saison Modern Finance
(以下:セゾン・モダン・ファイナンス)を設立し、このたびインドネシア金融庁
(以下:OJK)の事業認可を取得いたしました。



■主な取組み内容

- (1) クレディセゾンとモダンインターナショナルは、インドネシアにおけるマルチファイナンス事業を行なう合弁会社セゾン・モダン・ファイナンスを設立し、OJKの事業認可を取得
- (2) セゾン・モダン・ファイナンスは、モダンインターナショナルのセブンイレブン・インドネシア顧客へ向けてのプリペイド電子マネー、ポイント事業を共同展開予定
- (3) 今後拡大するセブンイレブン・インドネシアのフランチャイズ展開に併せ、フランチャイズオーナーの店舗開設時の設備に対するリース事業を展開予定

セゾン・モダン・ファイナンスは、モダンインターナショナルが運営するセブンイレブン・インドネシアを中心としたチャネル・ネットワークとクレディセゾンが日本国内で培ってきた、顧客マーケティング手法をもちいることで、インドネシアにおけるリテールファイナンス分野のファイナンス会社 No.1 を目指してまいります。また、本取組みを推進することにより、今後のインドネシア経済成長と共に高まるリテールファイナンス(クレジットカード、個品割賦、e コマース等)へ事業チャネルを拡大し、同国の経済成長の一端を担ってまいります。なお、セゾン・モダン・ファイナンスは、クレディセゾンよりプレジデントディレクター、プレジデントコミッショナーを派遣し、クレディセゾンの初めての海外連結子会社になります。

【合弁会社の概要】

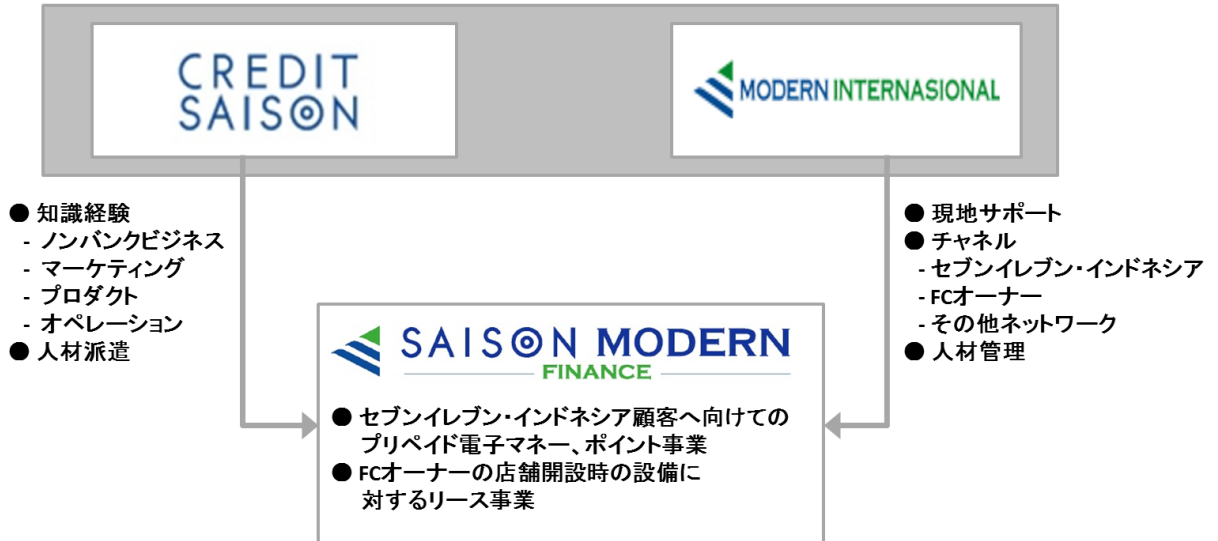
- 商号 : PT. Saison Modern Finance
 - 所在地 : Jl.Matraman Raya 12,Jakarta 13150 Indonesia
 - 事業内容 : マルチファイナンス事業
 - 資本金 : 100,000,000,000 ルピア(約10億円)
 - 出資比率 : クレディセゾン 70%、モダンインターナショナル 30%
-

NEWS RELEASE

【クレディセゾンとモダンインターナショナルの合併会社展開イメージ】

合併会社の基本精神

両社の知識経験、チャネル、経営資源を有効活用して、インドネシア消費者
マーケットの成長、インドネシアの経済拡大へ寄与していきます。



【モダンインターナショナルについて】 <http://www.moderninternasional.co.id/>

モダンインターナショナルは、1971年に創業後、日系メーカーの写真現像事業の販売代理店として事業を拡大し、現在ではセブンイレブン・インドネシア事業を中心として、現在インドネシアにおいて約200店舗展開しており、今後フランチャイズ化を推進することで2025年までには約2,000店舗まで拡大する見込みです。

【クレディセゾンについて】 <http://www.saisoncard.co.jp/>

クレディセゾンは、変化に対応できるノンバンクを目指し、「クレジットカードを中心としたキャッシュレス決済の拡充」「ネットビジネス強化によるフィービジネスの拡充」「リース事業やファイナンス事業などノンバンクビジネスの強化」「アジアでのリテール金融ビジネスへの本格的参入」など、ノンバンクとしての総合的な事業の成長を目指しております。急成長しているアジアにおいては、インドネシアの他、中国、ベトナム、シンガポールに拠点を展開し、各国のニーズに即したファイナンス事業を展開することで事業基盤を拡大しております。今後も、フィリピン、タイ、マレーシアなどでの取組みを積極的に検討してまいります。